

保険税減免に伴う事業収入等申告書

(例)

主たる生計維持者は、基本的に世帯主となります。

主たる生計維持者

〇〇 太郎

※主たる生計維持者とは国民健康保険の世帯主(擬制世帯主を含む)を指します。

1 主たる生計維持者の収入実績と見込額

減少した収入の種類	令和3年收入額① (1月から12月)	令和4年(1月から12月)				減少割合 1-⑤/①
		令和4年中の任意の1か月分の収入額②※1	今年の収入見込額③ (②×12か月)※2	補填される額④ (保険金・損害賠償等)※3	収入見込額合計⑤ ③+④	
給与収入	円	円	円	円	円	%
事業収入	3,000,000 円	200,000 円	2,400,000 円	0 円	2,400,000 円	20 %
不動産収入	4,000,000 円	150,000 円	1,800,000 円	0 円	1,800,000 円	55 %
山林収入	円	円	円	円	円	%

※1 令和4年中の収入が減少した任意の月の収入額(減収後の額が最も低い月など)を記入してください。

※2 ②×12か月分(年額)に換算し、今年の見込額を算出してください。

1月から3月に申請する場合は収入見込額ではなく、確定した一年間の収入額を記入してください。

※3 保険金、損害賠償金等で補填される金額がある場合は記入してください。なお、国や道、町から支給される各種給付金(特別定額給付金や持続化給付金等)は含まれません。

2 添付書類

1の表に記入した金額が確認できる書類

(1) 令和3年收入額①

令和3年分確定申告書第一表(控)や収支内訳書等の収入合計金額がわかる書類の写し。給与収入の場合は、源泉徴収票の写し。

※ 町で確認できる場合は、添付書類は必要ありません。

※ 令和4年1月2日以降に本町に転入された方は、収入が確認できる書類を添付してください。

(2) 令和4年の収入見込額②

収入見込額を算出するに当たり根拠とした資料の写し(給与明細書、帳簿、通帳等の収入減少が確認できるもの)

(1月から3月に申請する場合は、一年間の収入額がわかる確定申告書第一表(控)や収支内訳書の写し、源泉徴収票の写し)